

2023.1



FOCUS.1 > 新会長のご挨拶

FOCUS.2 > 新役員の紹介 前会長退任のご挨拶

FOCUS.3 > 名誉会長寄稿

table of contents

3	FOCUS.1 新会長のご挨拶
5	FOCUS.2 新役員の紹介 前会長退任のご挨拶
6	FOCUS.3 名誉会長寄稿
7	INFORMATION 総会報告・事業計画
8	ANNOUNCEMENTS Webサイトのご案内

Alumni contact information

同窓会への連絡先

同窓会への下記に関するお問い合わせ先です

- ・住所などの個人情報の変更お届け
- ・維持会費、寄付に関すること
- ・子女の母校への入学に関すること
- ・同窓会へのご意見
- ・クラス会、同期会等の開催情報
- ・思い出の品に関する情報

【事務局】

住所：〒168-0063 東京都杉並区和泉2-26-12
日本大学鶴ヶ丘高等学校同窓会事務局
メールアドレス：tsurugaoka@ntdosokai.jp
ホームページ：https://www.ntdosokai.jp
QRコードよりアクセスできます。



【維持会費・寄付金の振込先】払込用紙に記載している振込先までお願いします。

Greetings from the new president

新会長のご挨拶



たなか のりお

田中 則雄

profile

昭和45年2月 東京都練馬区生まれ

平成 4年3月 日本大学農獣医学部林学科卒業

現、株式会社小関田中園 代表取締役

Greetings from the new president

Our Slogan

//// 心のふるさと!! 同窓生が明るく・楽しく・元気よく集まれる同窓会 ////

街路樹も葉を落とし、街は冬景色に変わりました。同窓生の皆様におかれましてはご清祥のこととお慶び申し上げます。

長きにわたり同窓会を取りまとめていただいた阿部栄介会長の後任として、同窓会会長を拝命いたしました田中則雄(昭和63年3月卒業)と申します。70年を越える母校日本大学鶴ヶ丘高等学校の長い歴史と伝統の重さを考えますと、その責務の重さに改めて身の

引き締まる思いでございます。若輩者ではございますが初心を忘れず粉骨砕身の覚悟で務めてまいりますので、何とぞよろしく願い申し上げます。

なお、本年度の同窓会総会は昨年に引き続き、コロナ禍の影響のため誌面上にて議案の提案を行いました。その後、皆様からの返信はがきによる賛否投票により11月26日土曜日に集計を実施し、議決となりました。同窓生の皆様の深いご理解

と新体制に期待する思い、そしてご協力の賜物と感謝申し上げます。早速ですが新体制での私の考えといたしまして、新しい事業、時代に合った広報活動などに対し、さまざまな角度からのご意見を取り入れていきたいと考えております。諸先輩方が築き上げてきた伝統もしっかりと継承しつつ取り組んでまいります。そこで、新たに日本大学鶴ヶ丘高等学校同窓会として上記スローガンを掲げさせていただきます。

『心のふるさと』とは？

母校で過ごした高校時代は人生の大きな分岐点であり、楽しいことやつらいこと、仲間との語りや思い出がたくさん詰まった時代でした。当時のさまざまな経験が糧になり今日に至るまで、いくつもの壁にぶつかりながらも対応できたことも多々あったのではないのでしょうか。そのような母校での思い出を、振り返ることのできる場所、そして原点がいつもここにあるという意味で『心のふるさと!!』としました。

同窓生の皆様がいつでも戻って来られる空間となるべく、すそ野を広げた同窓会にしていきたいと考えております。

さらに新体制の方針として、校長先生を始め教職員の皆様との距離を今まで以上に縮め、学校の発展に寄与してまいり所存でございます。加えて卒業生の皆様に対しても、同窓会活動の発信力の強化と、交流の場の充実を図ります。今後は新体制の役員一丸となって、

一歩一歩前に進んでまいります。そしてさまざまなことにチャレンジいたします。そのために最も必要なのは、同窓生の皆様のお力です。今後とも更なるご理解とご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

結びになりますが、日本大学鶴ヶ丘高等学校の益々のご発展、そして同窓生の皆様のご健勝とご多幸を心から祈念し、就任のご挨拶とさせていただきます。

田中則雄 新会長所信

1. 学校への支援

同窓会の大きな事業として学校への支援があります。これは、学力向上や学校生活の充実のため、教育環境を整備する支援、部活動始め生徒個人が対外的な場での活躍を応援する奨励支援、教育指導要領に明示されているキャリア教育への協力などです。これらの支援を充実させるためには、教員や部活顧問との交流機会も重要だと考えています。学校のため、生徒のために何ができるのかを熟考し、より良い支援に繋いでいきたいと思っております。

2. 生徒会との連携強化

次に生徒会との活動を挙げさせていただきます。これについては、同窓会から生徒会に何か要望をするということではなく、生徒会からの相談対応や、手伝いを必要とされることがあれば協力していきたいということです。今まで注視してこなかった部分でしたので積極的な活動を図りたいと思います。在校生イコール将来の同窓生です。同窓会への理解を育む場としても重要な活動になると考えています。

3. 同窓生の皆様との交流

同窓生の皆様に対しても今まで以上に深い交流を構築していきます。そのためにも同窓会活動の情報発信手段として、デジタル化の充実で広報活動をさらに強化いたします。また、ホームカミングデーのような企画を実施して、同窓生が集まることのできる機会を増やすなど、入口の明確化にも力を入れてまいります。

4. 他校同窓会との交流

同窓会のスキルアップを図るため、他の付属高校同窓会との交流を持ちたいと考えています。意見交換会などを実施することにより、他校の同窓会活動がどのように運営されているのかを学び、本校同窓会に反映することで多様性のある活動の質の向上を図ります。

5. 部活動OB・OG会との連携

部活動OB・OG会との連携強化を考えています。いくつかの部活動ではOB・OG会を運営していますので、相互間の交流により部活動への理解も深まります。また、お互いの活動への協力体制も構築できると考えています。

以上を所信とさせていただきますので、深いご理解を賜りご協力の程どうぞよろしくお願い申し上げます。

List of new officers

新役員一覧表

役職	氏名	役職/卒業年
名誉会長	川原 容子	学校長
会長	田中 則雄	昭和63年
副会長	山寺 信幹	昭和50年
幹事長	葭村 麻衣子	平成3年
副幹事長	山岸 祥一郎	昭和53年
参事	佐々井 一充	平成2年
副参事	松永 綾音	平成29年
会計	大畑 雅弘	昭和57年
会計監査	半戸 祐次	昭和58年

役職	氏名	役職/卒業年
顧問	伊沢 康子	—
	吉江 祐治	—
	滝澤 満	平成7年
	中森 秀紀	平成12年
	山内 智史	平成14年
	永俣 朋子	平成24年

委員会名	委員長
個人情報保護管理委員会	田中会長

※役職:卒業年順 ※敬称略 ※会則第5条の2-2に基づく

Greetings from the former president

前会長退任のご挨拶

同窓生の皆様におかれましてはご健勝のこととお慶び申し上げます。さて、私こと平成21年より日本大学鶴ヶ丘高等学校同窓会会長を務めてまいりましたが、総会(11月26日)をもちまして退任させていただきました。

同窓生の皆様には長きにわたり同窓会活動へのご協力を賜り厚く御

礼申し上げます。また、今期は体調の不良につき十分な活動ができず、多大なるご迷惑をおかけしましたこと深くお詫び申し上げます。

今後は、同窓会の一会員として応援していく所存でございます。皆様におかれましても引き続き同窓会へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

末筆ながら皆様の益々のご健康とご活躍、そして母校日本大学鶴ヶ丘高等学校の発展をお祈り申し上げます。略儀ながら誌面にて御礼ならびにご挨拶申し上げます。

前会長 阿部 栄介

Greetings from the honorary chairman

同窓会の新会長と新役員会に望む

名誉会長 川原 容子
日本大学鶴ヶ丘高等学校校長

まずは、この場をお借りしまして、新会長となられた田中則雄様をはじめ、新役員の方々のご就任、心よりお祝い申し上げます。

これまで多くの同窓生に支えられ、伝統ある日本大学鶴ヶ丘高等学校は、大きく発展することができました。学校を代表して心より御礼申し上げます。

スクールミッションとして、三校訓である『自主創造』『真剣力行』『和衷協同』を掲げ70年余り、更に2017年には日本大学教育憲章にも紐づけできるグランドデザイン(以下GD)を、全教員のワーキング及び、生徒のデザインによって作成しました。

2022年度からスタートしている新カリキュラムは、GDをもとにスクールポリシーを策定し、実践的な教育活動の指針としています。

教育を取り巻く環境は、コロナ禍もあり、大きく変わらざるを得ませんでした。

特にICT教育は大きく進み、本校ではアナログとのハイブリットで、スムーズに活用ができています。この先も本校を支えてくださる同窓会には、今まで以上に後輩たちの良きロールモデルとなっただくことを、お願いさせていただきます。

GDには、バランスの良い生徒像を“やじろべえ”に重ね、足元には羅針盤が配してあります。これは、今後漕ぎ出す世界は、仮に手持ちの羅針盤が使い物にならなくても、各自がしっかりとそれに代わるものを持ってほしいとの願いも込められています。

是非、この羅針盤に代わる役割を、同窓生の方々にもお願いをしてい

きたいと考えております。

コロナ後も含めて、この時点であっても、世界が分断の渦のなかになり込んでいく不安をもっていると思います。その中で支えになるのは、やはりわかりあえる仲間や同窓生の大きな力です。

さらに、教育環境を家庭や地域などの協力も得て、一緒にデザインする時代に入ってきています。

同窓生の方々には、今まで以上に本校への深いご理解とご協力をいただけますように、全教職員・全生徒達と共によりしっかりと努めてまいります。

同窓生の皆様には、健康に留意されましてさらなるご活躍を祈念しております。

新会長・新役員のもと『チーム鶴ヶ丘』で是非お願い申し上げます。

Alumni meeting report & Business plan

同窓会総会の報告

11月26日に母校で総会を開催しました。本年度は新型コロナウイルス蔓延に対する感染防止を目的として、今期の総会は同窓会会員に「総会のご案内」を送付して、議案の提案を行い返信はがきにより書面決議にて議決しました。以下のとおり報告申し上げます。

- 第一号議案 ▶ 2021年度事業報告及び決算報告の承認並びに会計監査報告賛成多数により承認いただきました。
- 第二号議案 ▶ 2022年度事業計画(案)及び予算(案)の提案賛成多数により承認いただきました。
- 第三号議案 ▶ 役員改選の提案賛成多数により承認いただきました。

●新しい役員会の発足

総会で役員の変更を承認いただきました。新しい役員会の事業計画は以下のとおりです。

新しい体制でのスローガン

心のふるさと!!

同窓生が明るく・楽しく・元気に集まれる同窓会

同窓会は、校長先生をはじめ教職員の先生方との距離感を縮め、学校の状況を十分に理解したうえで教育活動に寄与していきます。また同窓生に対して同窓会活動の発信力の強化と交流の場の充実を構築します。

新しい体制での方針

事業計画

在校生に対しての十分な支援及び補助

- 生徒活動支援
- 生徒会との共同活動
- 卒業記念事業
- 卒業式の参列(2023年3月)
- 入学式の参列(2023年4月)
- キャリアガイダンス等の支援(2023年6月)

同窓生に対しての、入口の明確化

- 同窓会活動の情報発信
- ICT利用の充実化
- 広報活動の強化
- ホームカミングデーの開催
- ホームページ事業の運営
- 同窓会総会の開催(2022年11月)
- 会報誌の発刊(2022年12月)
- 寄付事業
- その他



クラス会、同窓会のお知らせ

活動の紹介

同窓会からのお知らせ

住所変更などのお問い合わせ

HOMEPAGE RENEWAL

ホームページ・リニューアル ぜひ、ご覧ください

同窓会公式ホームページ



ntdosokai.jp

公式facebookページもぜひ、ご覧ください! www.facebook.com/NTH.Dousoukai

同窓生の活動の紹介

母校の部活動の紹介

メッセージ投稿もお待ちしております

